



表紙の人 松下 朱里さん

農業生産の低コスト化を応援します！

## 2024年春夏期 肥料・農薬予約運動

### 肥料の予約奨励措置

- 1. 水稲用資材の早期奨励** (3月予約供給分に限り)
  - 農力アップ (20kg) …… 3月分 70円値引
  - くみあい粒状培土 (20kg) …… 3月分 30円値引
  - イセキラブリー培土 (20kg) …… 3月分 40円値引
  - こめパワーマット (30枚) …… 3月分 100円値引
  - エムコート522 (20kg) …… 3月分 270円値引
  - L P S S コシ1号 (20kg) …… 3月分 100円値引
- 2. 予約特別対策品目** (限定月対策価格)
  - 絆 (きずな) ペレット (20kg) …… 3・4・5月分 180円値引
  - ハニー有機888 (20kg) …… 3・4・5月分 230円値引
  - 高度化成403 (20kg) …… 3・4・5月分 190円値引
  - みらい (15kg) …… 3・4・5月分 150円値引
  - B M ヨーリン (粒) (20kg) …… 3月分 60円値引
  - 新完熟みかん配合 (20kg) …… 3・4月分 150円値引
  - 紀南省力梅配合 (20kg) …… 3・4月分 100円値引
  - こたわりオール有機配合 (20kg) …… 3・4月分 150円値引
  - オール有機ペレット (20kg) …… 3・4月分 150円値引
  - 梅有機化成 S 8 6 0 (20kg) …… 3月分 80円値引
  - 固形30号プラス (20kg) …… 3・4・5月分 100円値引
  - バイオノ有機 s (20kg) …… 2・3月分 60円値引
  - 苦土石灰(粉) (20kg) …… 2月分 170円値引
  - (粒)苦土石灰 (20kg) …… 2月分 190円値引
  - くみあいセルカ (20kg) …… 2月分 30円値引
  - 苦土セルカ2号 (20kg) …… 2月分 180円値引

- 3. トラック引取奨励** (指定日・指定場所引取)
  - エコレット266 (20kg) …… 2・7月分 160円値引

- 4. 化成・配合肥料の予約大口奨励**  
一取引一銘柄、30袋以上で奨励  
20kg袋で1袋当たり30～80円、  
10～20kg未満袋で1袋当たり15～40円の値引

奨励基準 (1袋当たり)	30袋以上	50袋以上	100袋以上	150袋以上	200袋以上	300袋以上
10～20kg未満袋	15円	20円	25円	30円	35円	40円
20kg袋以上	30円	40円	50円	60円	70円	80円

\*対象品目は化成・配合肥料で1取引1銘柄に限ります。  
\*予約価格・値引額などはすべて税込表示です。

### 農薬の奨励措置

- 1. 農薬供給額 (予約・当用) に応じて大口奨励**  
2023年11月～2024年10月の供給額に応じ、  
ランク別に1.5～10%の奨励をいたします。  
\*奨励金は2023年11月～2024年10月の期間終了後に計算し、  
2024年11月下旬～12月上旬にお支払いします。
- 2. 特別対策品目** (20銘柄・23規格)
  - Zボルドー (1kg) …… 180円値引
  - アブロードフロアブル (500ml) …… 280円値引
  - オーソサイド水和剤 80 (1.25kg) …… 340円値引
  - ベンコゼブ水和剤 (1kg) …… 130円値引
  - ベンコゼブ水和剤 (10kg) …… 860円値引
  - ジマンダイセン水和剤 (1kg) …… 250円値引
  - ジマンダイセン水和剤 (10kg) …… 2,110円値引
  - スコア顆粒水和剤 (335g) …… 430円値引
  - スタークル顆粒水溶剤 (500g) …… 710円値引
  - アクセルフロアブル (500ml) …… 1,030円値引
  - デランフロアブル (500ml) …… 420円値引
  - フィガロン乳剤 (100ml) …… 780円値引
  - フェニックスフロアブル (250ml) …… 160円値引
  - ナティーボフロアブル (500ml) …… 770円値引
  - マイコシールド (666g) …… 560円値引
  - モスピラン顆粒水溶剤 (250g) …… 550円値引
  - ロブラール水和剤 (500g) …… 220円値引
  - トランスフォームフロアブル (250ml) …… 650円値引
  - トランスフォームフロアブル (1L) …… 750円値引
  - グレーシア乳剤 (250ml) …… 1,520円値引
  - ダニゲッターフロアブル (250ml) …… 1,290円値引
  - エンペラー1キロ粒剤 (1kg) …… 430円値引
  - サンスバイク箱粒剤 (1kg) …… 200円値引

<b>県下統一水稲用肥料</b> 水稲用資材の早期奨励 <b>エムコート522</b> 3月限定 予約価格 (1袋20kg) <b>4,220円</b>	<b>低コスト有機化成</b> 指定日・指定場所のトラック引取奨励 <b>エコレット266</b> 引取予約価格 (1袋20kg) <b>2,330円</b>
--	---

<b>軽量肥料 15kg</b> ペレット 11-5-7 有機率60% <b>みらい</b> ● 労力軽減 ● 微量要素 3・4・5月予約価格 <b>2,580円</b>	<b>低コスト有機化成</b> 有機化成 8-8-8 <b>ハニー有機</b> ● 有機の他、速効成分を配合 ● 梅・中晩柑・野菜の肥大促進に 3・4・5月予約価格 <b>2,640円</b>	<b>低コストペレット配合</b> ペレット 8-3-4 有機率65% <b>絆ペレット</b> ● 動物質有機を配合 ● 梅・ミカンに最適！ 3・4・5月予約価格 <b>2,640円</b>	<b>低コスト高度化成</b> 高度化成14-10-13 <b>高度化成403</b> ● 三要素がバランスよく含まれた速効性肥料 ● 使いやすいブリケット状肥料 3・4・5月予約価格 <b>2,640円</b>
--	---	---	---

■お問い合わせ先■ J A 紀南 支所・事業所の営農経済担当、本所購買部生産資材課 (☎0739-25-4524)



令和5年産ミカン販売（前半戦）・・・4  
 青森の青年部と産地間交流・・・6  
 県1JA合併、引き続き協議に参加・・・7  
 【特集】無料職業紹介事業・・・8  
 新JAの名称に関するアンケート・・・10



表紙の人

まつした あかり  
**松下 朱里さん**  
 (21歳)  
 田辺市稲成町

大のタイガースファンで日本シリーズも観戦

念願の保育士となり1年目、子どもが好きなので毎日楽しく充実しています。「先生に出会ってよかった」と思われる先生になれるよう、これからも頑張ります。

小学生のときに「TNエンジェルス」という女子野球チームで全国大会に出場した経験があり、当時の仲間とは今も家族ぐるみの付き合いが続いています。高校でも野球部のマネージャーを務めるなど野球はずっと好きで、趣味は野球観戦です。

阪神タイガースの大ファンで、運よく日本シリーズの第5戦を甲子園球場で観戦できたのですが、森下翔太選手が逆転打を放ったあの瞬間、興奮と同時に会場が湧いたのを鮮明に覚えています。好きな芸能人は、俳優の鈴木亮平さん。何事にも一生懸命な人がタイプです。

撮影日記

令和5年の12月17日、田辺市稲成町の高山寺で撮影しました。雪が舞い、冷え込みが一層厳しく感じる日でしたが、松下さんの快活さに寒さも吹き飛びました。

おしえてみかっぴ



質問  
 食料・農業・農村基本計画について教えてください。

※質問の答えはほかのページに載っています

農を耕し、地域を起す

シリーズ  
**あぐりびと**  
 《No.114》

# 農人

田辺市上秋津  
 (上秋津支所管内)  
 しば もとあき  
**志波 元昭さん**  
 (68)

「基本をきちんと実践し失敗を恐れず農業をしてほしい」。かんきつ類と梅を栽培する志波元昭さんは県が認定した「匠の技伝道師」。若手農家たちへの技術継承に取り組んでいる。令和5年12月には功績が認められ、県の「農林水産業賞」を受賞した。

中晩柑も経営の柱！  
 春先出荷のネーブルの生育をみる志波さん

## 管内初の「匠の技伝道師」 若手農家へ農業技術の継承

志波元昭さんは、高校を卒業後すぐに就農し、梅とかんきつ類を栽培するベテラン農家だ。早場産地という紀南の地域性を生かし、極早生ミカンを中心に早生ミカン、中晩柑、梅をJAに出荷している。

食味の良い極早生として和歌山県で誕生した「ゆら早生」にも早くから着目して導入した。反当り収入を上げるため、マルチを全面に敷き、収穫まで樹上で熟させて出荷する「木熟ゆら」栽培に取り組み、今では収益の柱に成長した。

作業は基本的に妻の純子さんとの二人三脚で、温州ミカンの収穫時期だけは雇用を入れる。作業の負担軽減や効率化に向け、園地には園内道を造り、複数あった品種の集約などを



進めてきた。

この他にも、倉庫内にはコンテナ吊り下げ移動反転装置を設置し、アシストスーツや電動の剪定バサミなど新しい農機具の導入も積極的に行っている。

志波さんは令和3年7月、和歌山県が創設した「匠の技伝道師」にJA管内の農家で初めて認定された。「伝道師」の責務を意識し、若手農家たちへの技術継承に取り組み、これから就

### 「自分で情報を集める欲求を大事に」

農をめざす研修生も受け入れてミカン栽培を指導している。

就農を志す若者たちには「とにかく自分で情報を集める欲求を大事にしてほしい」とエールを送る。自身も新聞や農林水産省のホームページ、農業メーカーの情報サイトをはじめ、JAの営農指導員、農家同士といったつながりなど、あらゆる方向にアンテナを張って広く情報を収集し、農業経営に反映させている。

「今は情報を持つ人が勝つ時代だ。情報量の差が農家所得の差にも出てくると思う」と志波さん。国や県市が用意した補助事業や農林漁業セーフティネット資金などの情報も、知っておけば活用し自身を助け守ることにもつながると考える。

農業技術については「まず実践だが、基本に忠実にきちんと取り組めばそれなりにいい品質のものができる」と自認する。そのうえで「時代に合わせて新しいことにチャレンジする姿勢は忘れてはならない」とも強調する。

これまで「ゆら早生」の木熟や「木熟デコポン301」などの高品質栽培、電動農機具の導入など、情報をいち早くつかみ率先して実践した。失敗もあったが、それが糧になり技術や経験が身につく、自身の成長につながってきた。培ってきた農業のノウハウや考え方は、「伝道師」として後進に伝えたいという。

県の令和5年度農林水産業賞の受賞についても「これまで頑張ってきたことが認められたのかな」と笑い、次なる一手を模索している。

(文・写真) 小川貴弘



# 極早生は計画超す2461トン

## 「天」などブランド戦略奏功

JA紀南の令和5年産温州ミカンの販売は9月開始の極早生と早生の早期出荷分が11月下旬で終了し、12月以降は木熟販売へと移行年明けから2月中の越冬木熟まで続く。前半戦の極早生については計画した2250トンを超す2461トン（前年比112%）を市場販売した。平均市場価格も1キロ273円（同113%）と好値を維持した。

JA紀南は令和5年産温州ミカンの販売は9月11日に市場との販売対策



紀南ミカンのトップバッターの「日南の姫」を収穫する谷口哲嗣さん（令和5年9月、上富田町岡で）

先頭の「日南の姫」は前年より2日早い9月14日から販売を開始しミカン販売シーズンに突入した。全国的な猛暑・高温などの天候不順によるナシやリンゴなどの入荷減、柿の生育遅れ、他のミカン産地の出荷計画割れなど競合の少ない販売環境となり、JA

紀南の市場価格は堅調に推移した。

極早生のJA販売量は、「日南の姫」が203トン（前年比114%）、「YN26」が158トン（同137%）とそれぞれ過去最高を更新した。「日南1号」は1619トン（同110%）、「ゆら早生」は256トン（同116%）、「上野早生」215トン（同104%）。11月末までの早生の早期出荷分も減酸が良かった分、前進出荷となり611トン（同128%）を販売した。

JA紀南は販売戦略として、糖度などのレベルをレギュラー品より上げたブランドミカンの比率向上に取り組んでいる。生産者によるこだわりグループや「木熟201」などの組織化もその一手段であり、高糖度を目指したマルチ被覆やフイガロンの対策が奏功している。

9月の「YN26」で糖度10%以上の県内ブランドである「紀のゆらら」は77トン、「日

南1号」「上野早生」「ゆら早生」で糖度11%以上の紀南ブランド「天」は300トンに達し、それぞれ当初計画を2、3割上回った。

前半戦の極早生の市場販売が順調だったため、12月の早生の完着・木熟への切り替えもスムーズにいった。11月14日の市場との販売対策会議を経て、12月1日から木熟の販売に入っ

JA紀南の木熟201グループ（小谷真一グループ長）は12月15日から17日にかけて、生産者2人が関東地区で展開するスーパー「ヨークフーズ」に出向き、木熟201を店頭PRした。



店頭で試食をすすめる木熟201生産者の小谷真一さん（写真右端）と榎本学さん

### 東のスーパーで生産者がPR販売

### 木熟201に絶対的自信！

小谷グループ長は「木熟201は絶対的自信を持てるミカンだと再確認できた。ただ、知名度はまだだだと思つので、まずは一度食べてもらうことが大事だと思う」と消費PR活動の重要性を実感していた。

季（こうき）みかんの名称で販売している。活動は毎年恒例で、今回は藤沢六会店と新宿富久店の2カ所でも小谷真一さんと榎本学さんが行った。

試食販売では、中高年齢を中心に多くの方に食べていただき、「甘い」「おいしい」と大好評だった。大学生や若者の受けも良いのも印象的だった。

木熟は総合選果場の糖酸度センサー選果と田辺地区の個選、年明けの「紀州一番」等を合わせて1550トン（前年比117%）の販売を計画している。糖度12%以上の木熟「天」の12月の市場価格は1キロ約500円で始まり、年内まで400円台中盤をキープした。

### 常勤役員連載

## きずな



営農経済本部長（常務）  
笠松 秀之

令和5年産の温州ミカンの収穫・販売時期も終盤を迎えています。作柄や品質、味はいかがでしたでしょうか。

品種による違い、園地条件による違い、個々の生産者の栽培方法にも違いがあります。また、消費者の味に対する嗜好がそれぞれ違い、一般的には糖度が高いほど好まれますが、酸味に関しては苦手な方がおられるようです。

### 「天みかん」の語源

JA紀南の総合選果場では、約20年前の平成15年産から、糖度センサーによって味区分をした選別・箱詰め作業をしています。品種・時期・糖度ごとに熟考を重ね、いろいろなネーミングで販売拡大をめざしています。

代表的なものは「木熟201（二一・マル・イチ）」「木熟極天」

「木熟みかん天・赤箱」「木熟みかん・黄箱」「越冬紀州一番」等々です。今回は、10月から12月まで幅広く販売している「天みかん」についての語源を紹介します。

約40年前（昭和60年頃）、当時の紀南農協は「宮本早生」に代表されてきたように、他産地よりとにかく早く出荷する早出し産地（過去の言葉は「青切り産地」）でした。しかし、早いだけで味がともなわなければ消費者からは敬遠されます。そこで早さよりも味を追求する産地づくりへ方向性の見直しを試みました。

「10月に糖度10%以上あればおいしいはずだ」と考え、この時期に美味しいミカンとして、品種に関係なく食味本位で販売を始めたのが、「紀南10（テン）」です。これが現在の「天みかん」の始まりで、10点満点の意味合いも含まれていました。

### センサー選果機の力を発揮

「10（テン）」の品種は「日南1号」や「上野早生」を主体に、味良好な園地を選びましたが、当時は糖酸度センサーなど無い時代でしたから、園地に出向きサンプル

検査として果汁を搾り糖度を計測しました。また同様の方法で、12月には糖度12%以上を基準として、「完熟みかん・赤箱」と称して赤を基調としたダンボールに箱詰めして出荷していました。

新生JAがスタートした年の平成15年に総合選果場を建設し、そこに導入した糖酸度センサー選果機の力が存分に発揮されました。この頃から「紀南10（テン）」の評価が高まり、取引先からの注目度が一段とアップしました。

平成17年には、紀南の上質ミカンのブランド名を「10（テン）」から「天（ten）」に変更し、ダンボールも一新しました。「みかん」という文字や絵をメインにせず、険しい山の絵と「天」の文字を赤色にして、生産環境の厳しい時代だが、険しい山道を頂点（天）目指して頑張ろう、という気持ちをイメージしたデザインです。

当時の「天」の市場評価も「味は常にトップクラスで、産地イメージの引き上げになっていきます。10から天になり紀南ミカンのイメージも上がった」と

### 生産者と作り上げた歴史

コロナ禍が過ぎ量販店等で試食宣伝が可能になった店舗が増えていきます。店頭販売で試食品を子どもに手渡せば喜んで食べてくれます。子どもが「おいしい」と親に言えば、必ず「じゃあ買ってみます」と購入いただけました。

この流れを定着させたい想いが「天みかん」のめざすところでもあります。「天みかん」よりも上級グレードの「極天」、さらにその頂点「201（二一・マル・イチ）」があり、

この「天みかん」の歴史は、生産者とJAが共に努力して作り上げてきたもので、職場の先輩や同僚への聞きとり、私の記憶、そしてJA各担当者のミカンに対する想いをまとめたものです。若干の過剰な表現や記憶違いがあればご容赦ください。



11月までの約2カ月間、市場から





**選果場視察やミカン収穫**  
青森の青年部と産地間交流



ミカンの収穫を楽しんだ青森の青年部員ら

J A紀南青年部（谷口智哉部長は、12月11日から13日の3日間、青森県のJ A津軽みらいの青年部員6人を招いた。

J A津軽みらいのみなみ地区青年部とは、互いの農業まつりに部員が出向いて特産物を販売するなど平成16年から産地間交流を続けている。

総合選果場の視察や元青年部長の宮崎元樹さんの園地でミカンの収穫、紀菜柑での買い物などで親交を深めた。園地でミカンを食べた部員からは「こんなおいしいミカンは初めてだ」と好評だった。

令和6年は交流を始めるため、最大の消費地である東京で販売促進活動ができないか検討しているという。

谷口部長は「青森も担い手不足や耕作放棄地問題など同じような問題を抱えていると分かった。同年代も多く、これからは産地の交流を深めて一緒に考えていきたい」と話している。

令和4年はJ A紀南の青年部が「収穫感謝祭&シクラメン市」に出向きミカン「天」や梅干しを販売した。翌年の5年は田辺農林水産業まつりの時期に招く予定だったが、リング農家の農繁期と重なったため、12月にずらした。

青森の一行は、12日は

理事会だより

第10回（令和5年12月21日）

【協議事項】

議案第84号 令和5年度 上半期監事監査指摘に対する回答について

議案第85号 2023年度 上半期ディスクロージャー誌の縦覧について

議案第86号 「慶弔金及び見舞金支給規程」の改正について

議案第87号 オアシス稲成SSの解体工事について

議案第88号 利益相反取引の承認について

**「期日延期」受け入れられずも**  
**より高みをめざしたJ Aに向け**  
**引き続き合併協議に参加**

J A紀南は11月20日、県内J Aの組合長で構成する「県1 J A合併協議会」の会長宛に、「合併期日延期の申し入れ」を書面で行った。合併までに自J Aを含め各J Aの課題解決には時間を要するとみられることや、現在の協議状況に対する懸念事項について一石を投じることが重要と申し入れを行ったが、協議会からは「受け入れられない」との回答があった。これを受け、「やむを得ない」として引き続き合併協議に参加することとした。

県1 J A合併は、令和7年4月1日を合併予定日として、組織・事業・経営のあり方について、県内J Aの役員や幹部職員らが定期的に協議を重ねている。J A紀南も「合併ありき」ではないものの、当初から合併を前提とした協議に参加してきた。

これまでJ A紀南は、各J Aが合併までに経営基盤強化のために解決すべき課題に取り組むことが第一義であると主張。各J Aの取り組み状況や成果について共有し、進捗状況を確認する必要を訴えていた。

しかし、具体的な数値等が示されず、組織形態や事業運営、財務・収支についての詳細な議論が不十分であるとして、2年ないし3年の期日を延期することを申し入れた。

これに対し合併協議会は11月30日、「延期の申し入れは受け入れられない」とする回答と、J A紀南の合併に対する今後の方向性について回答を求めた。

協議会からの回答を受け、J A紀南は12月5日、理事・監事をつくる役員協議会で協議の結果、よりよい合併J Aをめざすため、

**農業機械の知識を深めよう**  
仕組みやメンテナンス学ぶ



モトラックのメンテナンスの説明に聞き入る青年部員ら

農業機械の知識を深めようと、J A紀南青年部の三栖支部（田中朗義支部長）と長野支部（那須智彦支部長）は12月4日、20人が三栖支所で研修した。

三栖支所の農機担当者から、使用頻度の高いモノラックや草刈機、チェーンソーなどの仕組みやメンテナンスの説明を受けた。青年部員らは、リコイルコードの巻き方やプラグの点火確認など、実物を使っての実技を通して理解を深めた。

安全使用に関して担当者から「作業に慣れてくると気の緩みから大きな事故につながる可能性がある。ので、再度気を引き締めて取り扱ってほしい」との呼びかけがあった。

参加者からは「支所に農機に詳しい職員がいてくれたとても頼もしい」「農家自身も農業機械の理解を深め、簡単な修理を自分でできるようになりたい」といった声がかかった。（三栖支所 菅農経済・榎本雄司）



J A紀南 特産物PR大使  
宮本李菜の活動日記 12月

大阪・東京でミカン極天と木熱201PR

木熱みかん本番の12月、阪神百貨店・オーケー銀座店・渋谷ハヤシフルーツの各店（のべ4日間）で試食販売を行いました。高級品を扱う店舗でもJ A紀南のブランド「極天」や「木熱201」の反響が大きく好評でうれしかったです。他産地のミカンを目的に訪れた方も、試食を勧めると「おいしい」と極天を買ってくださったり、箱買いする方もいました。これまで何度もミカンの試食販売で店頭に立つてきましたが、紀南のミカンを自信を持っておすすめすることができますし、少しは農家の皆さんの想いを伝えられるようになってきました。今後も、もっと紀南の特産物が広まるようにPRしたいです。

12月5日、名古屋市で将棋の杉本昌隆八段に梅干しとミカンの贈呈を行った後（1月号で紹介）、J Aの取引先である名古屋青果を表敬訪問し、来季の青梅販売に向けた話をしました。

「例年より多くの梅を販売するためにも、ぜひ店頭でのPRに来ていただきたい！」との言葉をいただきました。



今後も合併を前提に協議に参加する旨の回答を、8日に合併協議会へ提出した。

山本治夫組合長は「申し入れは通らなかつたが、引き続き協議に参加し、今後も主張すべきことはしていきたい。合併することが目的ではなく、経営基盤を強化し、より高みをめざした合併のため諸課題に取り組みんでいく」と話している。

体験ツアーは、消費者に木に成っているミカンを園地で見て食べて収穫してもらおうことで消費拡大につなげようと、毎年12月に行っている。

12月18日には、白浜町内の小学生児童5人とツアー客72人が訪れた。ハサミを使つてのミカンの収穫に戸惑う姿も見られたが、「こんなに甘いミカンは初めて」と笑顔を見せた。

うめ研究所からクビアカツヤカミキリ等の対策を聞いた研修会

害虫の発生生態と防除対策に関する研修会を開き、稲成・秋津・万呂・新庄の生産者42人が参加した。

県うめ研究所の裏垣



**温州ミカンの収穫体験**

小学生や旅行者を受入れ

J A紀南は12月中、旅行社と連携し特産の温州ミカンの収穫体験ツアーを田辺市内で開催した。京阪神の旅行者と地元小学生ら約450人を受け入れた。



袋いっぱいミカンを収穫し笑顔の児童たち

初めて参加したという宮本つぐみさん（9）は「ミカン採りは楽しく思ったよりも簡単だった。甘くておいしかった」と話した。

ツアー客を受入れた生産者の宮崎元樹さんは「消費者の方と直接話をして園地で食べてもらうことが大切だと思う。体験を通じ本場のミカンの良さを知ってもらえれば」と期待を寄せた。

**クビアカ発見時は即連絡**

**梅の害虫と防除で研修会**

J A紀南の中央営農経済センターは12月25日、梅の

裏垣研究員は「クビアカツヤカミキリは早期発見が重要だ。3月から11月は幼虫の活動時期であり、剪定作業中にもフラスがでていないか注意し、疑わしい時はすぐに県やJ Aに連絡してほしいと呼びかけた。

その他、除草剤の種類や特長についてもメーカー担当者から説明があった。





令和5年度 連載 NO.3

# 常勤役員による組合員訪問

- J A 紀南では、8月から常勤役員による組合員訪問を行っています。その中でいただいたたくさんのご意見やご質問を整理し、Q & A形式で回答させていただきます。

## ■ 指導部門 ■

**Q1** 梅の収穫時の人員確保に苦労しています。J Aにも無料職業紹介所があると聞いたので利用したいのだが……。

**A1** J A 紀南の無料職業紹介所（本誌8ページ参照）では、令和4年度は農家からの157人の求人に対して、54人の雇用のマッチングが成立し、5年度は9月末で150人の求人に対し58人の成立になっています。また、成立した求職者の方と次年度の約束を取り付けている生産者もいます。現状の課題としては、求人者数に対して求職者数が少ないことと、求職者が地区外の方の場合は宿泊費の負担が大きいという2点が挙げられます。

その課題解決のため、大学の学生の皆さんに協力が得られるような仕組みづくりにもチャレンジ中で、令和5年には8人の学生を対象に2泊3日の2班体制で梅収穫作業の就農体験を実施しました。この動きが地域で拡大できるよう、関係機関と調整を深めるよう努めてまいります。また、地域で定職をお持ちの皆さんに副業として梅の収穫作業に入っていただけるような仕組みづくりが有効な解決策だと思います。

## ■ 購買部門 ■

**Q2** 支所再編の当初は、中央営農経済センターまで行くことを不便に感じたが、今は慣れた。営業も無休なので便利だ。

**A2** 中央営農経済センターは、稲成・秋津・万呂の支所機能再編日と同日の平成25年4月30日、通年営業の中核的購買センターとして田辺市秋津町にオープンし、再編対象支所以外の広域のニーズにも対応しています。このため地区外の方々の利用も多くなっており、「休日の営業ありがたい」との声を多くいただきます。さらなる商品の充実や在庫管理を行い、お越しいただいた組合員や利用者の皆さまに「来て良かった」と思ってもらえるような店舗運営をめざします。

## ■ 加工部門 ■

**Q3** J Aは梅干し消費拡大のためのセールスをもっとしてほしい。防災の訓練時にサンプルを提供し紹介してもらおうとか、備蓄に置いてもらうなどはどうか。

**A3** J A 紀南と田辺市でつくる紀州田辺うめ振興協議会では、田辺市消防本部が開催する救命講習会や消防の東近畿大会で熱中症予防に梅干しを提供しPRしていただきました。また、行政関係の備蓄用にも白干し梅の商品を使用いただいています。J Aの宅配やネット販売でも、増量セール・送料無料キャンペーンなど昨年度から取り組んでおり、今後も実施の計画です。県外での物販活動もコロナ禍前のように戻ってきていますので、生産者の皆さんにも催事に参加していただき、産地や農家の想いを伝え、消費者の意見をいただきながら消費拡大に取り組みたいと考えますので、その際はご協力をよろしくお願いいたします。

## ■ 金融部門 ■

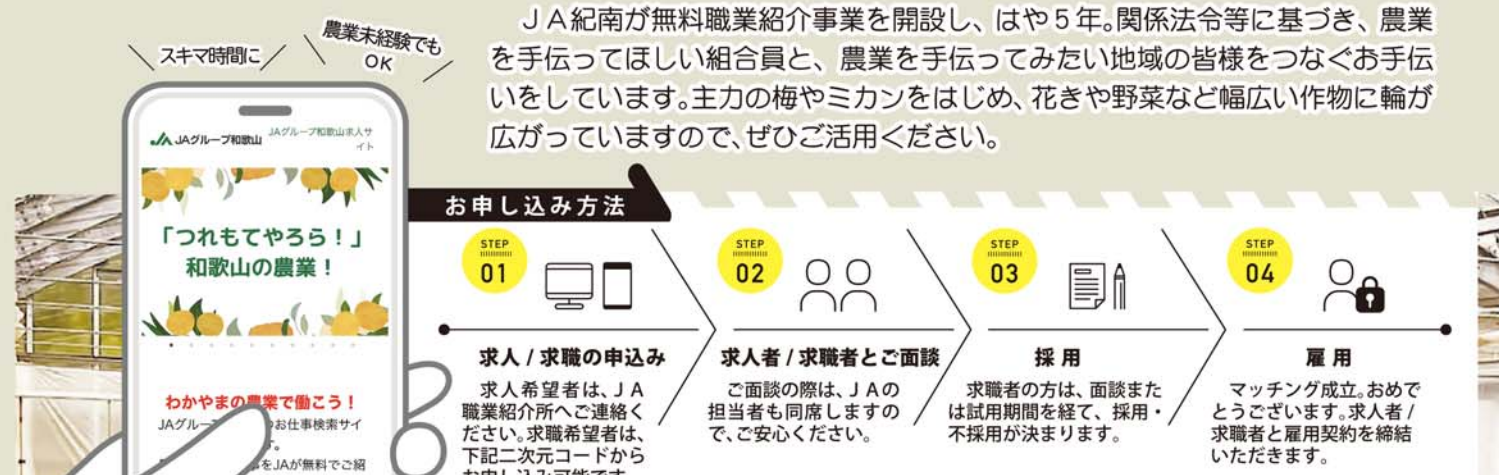
**Q4** 移動金融店舗の出金額の上限を増やしてほしい。事前に連絡すればそのような対応はしてくれないのか。

**A4** J Aでは令和4年12月から、ATMがなくなった地区を中心に金融移動店舗車「和（なごみ）1号」の運行を開始しました。入出金においては、防犯面の観点からも車に積み込む現金には制限があり、出金限度額はお一人様1日10万円までとさせていただきます。ご不便をおかけしますが何卒ご理解をお願いします。上限金額以上の出金や振込手続きなどについては、お手数ですが最寄りの支所をご利用願います。



# 農業求人/求職マッチング 無料職業紹介事業 ご存じですか

J A 紀南が無料職業紹介事業を開業し、はや5年。関係法令等に基づき、農業を手伝ってほしい組合員と、農業を手伝ってみたい地域の皆様をつなぐお手伝いをしています。主力の梅やミカンをはじめ、花きや野菜など幅広い作物に輪が広がっていますので、ぜひご活用ください。





# 新JAの名称に関するアンケート

県内のJAグループでは、令和7年4月1日の合併実現に向け、  
県1JA合併の研究・協議を進めています。  
合併については、令和6年6月に開催予定の総代会において  
ご判断をいただくこととしておりますが、  
その準備として新JAの「名称」を決定する必要があります。  
ついでには、多くの皆様に愛される、ふさわしい「名称」について組合員・地域の皆様のご意見を参考に決定したく、アンケートにご協力賜りますようお願いいたします。

## 新JAの名称候補

- 1 JA和歌山県**  
他の県1合併例を見ても、  
ネーミングは全て県名になっており  
和歌山県のJAが合併したことが、  
誰がみても分かりやすく伝えることが出来ます。
- 2 JA和歌山みらい**  
和歌山県のJAが一つになって、  
力を合わせて地域、人をつないで未来をつくっていく。  
その想いをシンプルに「みらい」に込めています。
- 3 JAオールデイ和歌山**  
毎日農産品が作られている和歌山。  
その農産品を毎日、流通。  
消費者に届ける思いを込めています。
- 4 JAソレイユ和歌山**  
太陽を表すソレイユ。  
ラテン語で書かれたローマ神話の太陽神  
「Sol」が語源で和歌山らしい  
太陽の暖かさ、強さ、そして力強さを込めています。
- 5 JAアグリ和歌山**  
農業を表す agriculture の略語「アグリ」を入れることで、  
若い世代に興味を持ってもらう。  
そして新JAの今後への希望を込めています。
- 6 自由記入**  
上記の5案でふさわしいと思う  
新JA名がなければ、自由記入をお願いします。

ご応募いただいた方から

抽選で **10** 組 **20** 名様に  
**クアハウス白浜**  
**ペア宿泊券**をプレゼント!



当選発表

賞品の発送をもって  
かえさせていただきます。  
※発送は令和6年4月～5月末を予定しています。

## 応募について

### 応募資格

- ① 県内JAの組合員またはその家族
- ② 県内にお住まいの方

### 応募期間

令和6年3月15日(金)まで

※はがきの場合、当日の消印有効  
※WEBの場合、同日23時59分まで

## 応募方法



### はがきによる応募

- ① 郵便番号、②住所、③氏名、④電話番号、  
⑤新JAの名称(候補名のうちいずれか1つ、  
もしくは自由記入)をご記入のうえ、  
下記までお送りください。

### 郵送先

〒640-8331  
和歌山市美園町五丁目1番地の1 和歌山県JAビル10階  
JA和歌山中央会 行



### WEBによる応募

スマートフォン等で二次元コードを読み取り、  
応募フォームに必要事項をご入力ください。



### ご応募にあたっての 注意事項

- 応募はお一人様1回までとさせていただきます。
- 名称は10文字以内(濁点・半濁点はそれぞれ1文字としてカウント。  
JA・農協・農業協同組合は含まない)とする必要があるため、名称を自由記入される場合は、これに沿ったご提案をお願いします。
- 記載している応募方法以外の応募を受け付けできません。
- お預かりした個人情報は、賞品の発送以外には使用いたしません。
- 応募にあたっては、以下のホームページに掲載しているキャンペーン規約をご確認ください。

<https://www.ja-gp-wakayama.or.jp> もしくは「JAグループ和歌山」で検索





## かんきつ

### ◆隔年結果の是正

木熟みかん園地等で秋肥の施用が遅れ、次年度の結果母枝を潤沢に確保できなければ、自然と隔年結果につながる。対策として暖かい日（12度以上）に窒素主体の葉面散布（尿素またはあざやか）を7〜10日間隔で3回以上散布し、春肥施用までに樹勢回復を図る。

### ◆土づくり

気候変動に負けない安定した品質・収量を保つためには、樹勢を維持し、多くの細根をつくり、根の活力を高める土づくりが重要である。有機物や石灰資材等の施用で土壌改良を行う。

- ⑤ミツバチの排泄物で洗濯物や車が汚れる場合があるため周囲に十分配慮する。
  - ⑥毎年ミツバチ巣箱へのいたずらや盗難が発生しているため、管理には十分注意する。
- なお、個人的に貸しバチを利用される方は、個々で養蜂業者と取り扱いについて確認することが望ましい。

### ◆病害虫防除

開花期間中とミツバチ設置中は、すべての薬剤防除を厳禁とし、地域のミツバチ巣箱の引き上げや近隣園地の状況に配慮しながら防除を行う。  
(芳養谷支所営農経済・三谷秀彦)

## スモモ

### ◆病害虫防除

#### ○ふくろみ病

前年枝の芽や樹皮で越冬した胞子が伝染源となり、果実を奇形化、異常肥大化させる。開花時の気温が低く、雨の多い年に多発傾向となる。防除薬剤は、トレノックスフロアブル（500倍・14日前まで・3回以内）を2月上中旬にムラなく丁寧に散布する。ミツバチが活動中の隣接した梅園には十分注意する。  
(芳養谷支所営農経済・三谷秀彦)

有機物の施用は、土を軟らかくして通気性を高め、養水分の保持力を高める。特にマルチ被覆園・ファイロン乳剤の散布園では、土づくりを怠ると根の回復が遅れ細根量が少なくなる。また、樹勢が低下し隔年結果を助長する恐れがあるため、パーク堆肥やアツミン、プロ有機等を施用しよう。  
温州ミカンの土壌診断基準pHは5.0〜6.0の範囲である。土壌が酸性化している場合は、石灰資材を施用しよう。

### ◆密植園の間伐・縮伐

密植園では樹姿が立ち気味になり、日当たりも悪いため下枝が少なくなる。果実は立ち枝に着果するため太い果梗枝になりやすく、品質低下や着色不良果が発生しやすい。また、枯れ枝も増え園内の通気性も悪くなるため、黒点病の感染源となり、防除効果が低下して病害虫の発生要因となる。

一方、独立樹は日当たりが良く薬剤もかかりやすいため、秀品率や摘果・収穫などの作業効率が向上する。いま一度園地を点検し、間伐や縮伐による密植園の解消を積極的に進めよう。なお、間伐等は収量が減る可能性も含め2〜3年で計画的に進めよう。

### ◆剪定

#### ○表年樹（結果母枝の多い木）

荒起こしができていない圃場は早急に実施する。また土壌改良資材として10坪当たり農力アップ100キとアツミン40キを施用する。

### ◆土づくり

前年にスクミリンゴガイ（ジャポタニシ）が発生した圃場は、冬期の耕運、物理的な破砕を行うとともに貝を厳寒期の寒風にさらすようにして越冬個体数の減少に努める。未発生圃場への貝の持込みを防ぐため、トラクターの使用後は付着した泥を洗浄する。  
(とんだ支所営農経済・撫養義雄)

### ◆スクミリンゴガイ対策

整枝は霜害のリスクがなくなつてから行う。不必要な枝を取り除くことで日当たりと通風性を良くし、収量の増加、病気の抑制、防除効果の向上が期待できる。1戸当たり25〜30本を目標に、目安として枝葉の隙間からわずかに向こう側が見える程度に仕上げる。

## 野菜

### ◆ウスイエンドウ

#### ○整枝

草勢が低下すると、サヤの肥大不足、花数の減少の原因となる。

寒風害の心配のない園から早めに剪定に取りかかり、予備枝の設定で新梢発生を促そう。  
○裏年樹（結果母枝の少ない木）  
剪定時期を遅めにし、程度は軽く、果梗枝（成り跡）の整理など間引き剪定を主体に行う。樹高を下げたり、立枝の除去等、枝の配置を見直すチャンスでもある。

### ◆中晩柑

○「不知火」の収穫・予措・貯蔵  
「不知火」は着果部位により品質が異なるため、酸度が1・3%以下を目安に採果を進める。予措は貯蔵性を高め、糖度低下の抑制と減酸効果があり、3%減量程度を目安に行う（収穫直後10%の重量が9・7%に減量する程度）。袋掛けした果実は袋のまま収穫し、コンテナで予措し、品質状況により貯蔵する場合はタイベックシート等で覆いをする。

袋掛けをしていない場合は、予措終了後、コンテナの下・中・上に新聞紙を敷き、上部をシートで覆う。3月上中旬の室温が上昇する頃からは腐敗果の発生に注意する。  
(上秋津支所営農経済・中地巧)

## 梅

梅の開花時期である2月の天候は、作柄に大きく影響するといわれる。追肥には、NK化成2号を10坪当たり10〜15キ程度施用する。

### ○病害虫防除

灰色かび病やうどんこ病が発生することがあるため防除を行う。灰色かび病はアフェットフロアブル（2000倍・前日まで・3回以内）、うどんこ病はトリフミン水和剤（3000〜5000倍・前日まで・5回以内）などで防除する。うどんこ病は生育が衰えるなど発生が多くなるため、適宜追肥を施用しておく。

### ◆一寸ソラマメ

○整枝  
主枝を4〜5本に選抜した後でも、随時脇芽は発生するため早めに除去する。遅れると伸長してしまい除去が困難になる。

#### ○摘花

生育が順調なら1節に5つ花が着く。上側の3花は摘み取り、下側の2花を残す。株への負担軽減のため、先述した整枝に加え、摘花は早めに行う。（写真1）

#### ○追肥

葉色が淡くなるなどした場合に追肥を行うが、2月は気温が低く、粒状の肥料では十分な効果が得られないため、この時期の追肥は液肥で行う。

れている。最適な交配環境づくりを行うことが生産安定へとつながるため、できる対策を実践しよう。

### ◆受粉対策

「南高」は他品種の花粉によって結実する自家不亲和性のため、受粉樹が必須となる。受粉樹の混植割合は2〜3割を目標にする。結実が不安定な園地や受粉用品種が1品種の場合は、高接ぎでの受粉枝の増加や応急的な対策として花枝をバケツ等の容器に入れて設置する方法も効果が期待できる。受粉用品種としては、結実目的の品種よりも早く開花して遅くまで咲いている品種が望ましい。結果的に受粉用品種の多い方が結実安定するといえる。

### ◆交配用ミツバチの設置

梅は風媒による受粉が期待できないため、ミツバチを利用して受粉させることが必須となる。巣箱は次の点に注意し配置する。  
①日当たりが良く、北風が直接当たりにくい場所に配置する（出入口は南向きの方が良い）。  
②雨水が入らないよう、出入口をやや低くする。  
③巣箱は配置すれば返却するまで絶対に移動しない（ハチが巣箱に帰れなくなる）。  
④周辺に和バチ（地バチ）が配置されていないか十分確認する。



■写真1 ソラマメの摘花

### ○病害虫防除

吸汁被害に遭うと枝の伸長を妨げる。防除はモスピラン顆粒水溶液（4000倍・7日前まで・3回以内）などで行う。  
(とんだ支所営農経済・撫養義雄)

## 花き

### ◆病害虫防除

#### ○灰色かび病

灰色かび病の病原菌は、湿度が高いときに形成され風やわずかな振動で飛散する。病害虫等の被害痕から侵入しやすい。また、窒素過多等で軟弱に徒長した植物組織からも侵入・伝染する。多湿状態で被害が多くなるため、水のやり過ぎに注意し、風通しを良くして管理を行う。  
防除は予防・初期防除を徹底し成分の異なる薬剤をローテーション



★QRコードを読み込むと、  
収穫の様子が動画で分かります！  
※Wi-Fi環境での読み込みを推奨  
します

なかへち  
しめ縄  
生産部会



ウラジロなど縁起物のできが上々  
しめ縄1万2千本を出荷

J A紀南では12月、合併前の農協からおよそ半世紀以上続く正月用のしめ縄づくりがシーズンを迎え、1万2千本を大阪方面や管内のJ Aのほか、Aコープや直売所で販売した。

しめ縄は、J Aのなかへち地区の特産品。12月10日から栗栖川集出荷場で飾りつけ作業を行い、5、6人の地元の女性が1日で500～600本をつくる。

稲わらや飾り付ける縁起物はすべて地場産を使う。5年産はウラジロやワラの出来も上々で、見た目もきれいに仕上がったという。作業を手伝った能城優子さんは「日本の伝統・文化と言えるしめ飾りは残してほしい風習。飾ったご家庭が良いお正月を迎えられるよう思いを込めました」と話していた。



稲わらなど地場産を使ったしめ縄を作る地元女性

面白い形をしたかんきつ類の「仏手柑」  
品質良好で700個をJ Aなどに出荷

大谷 吉史さん

田辺市中万呂の大谷吉史さん(41)は11月下旬から12月にかけて、正月の縁起物である仏手柑を収穫した。令和5年は夏から秋にかけて雨が少なかったため全体的に小ぶり傾向だが品質は良好で、700個をJ Aなどに出荷した。

仏手柑は寒さに弱く、とげがある枝は折れやすいなど栽培が難しい品種だという。葉付きで出荷するため、葉をきれいに保つよう防除をしっかりとするとともに、収穫後の木は春先まで厚いストッキングのような防寒シートを被せて対策している。

大谷さんは、「仏手柑は見た目がすべての品種だと思う。香りも良いし、面白い形をしたかんきつ類なので、手に取って楽しんでもらえたら」と話していた。



手塩にかけて育てた仏手柑を収穫する大谷さん

稲成  
イチゴ  
研究会



情報交換を行い品質向上をめざす  
5月上旬まで「まりひめ」を出荷

管内の生産者5人でつくる「稲成イチゴ研究会」は、和歌山県のオリジナル品種「まりひめ」を共同出荷している。12月中旬から出荷が始まり5月上旬頃まで関西の市場や紀菜柑、Aコープなどに出荷する予定だ。

令和5年は残暑が長かった影響で、定植した苗の生育に乱れが生じたため、例年よりも遅い収穫開始となった。1月末から徐々に出荷が本格化するが、特に冬場は甘みが増し、食味も良い。研究会では、定植前や出荷直前に園地巡回をして情報交換を欠かさず行い品質向上をめざしている。

宮本誠士会長は「まりひめは栽培が難しく目が離せない品種だが、今年もおいしくできたので買い求めてほしい」と話した。



出荷された「まりひめ」と宮本誠士会長

2月の農作業

又性大学きらっと

「遠足！みかん狩り」で芳養町へ  
総合選果場でミカンの選果も見学



ミカン狩りを楽しんだ受講生ら

女性大学「きらっと」(第12期)は12月8日、第4回講座を開き、受講生9人がミカン狩りとJ A総合選果場の見学を行いました。田辺市芳養町の坂本真一さんのミカン園に向かいながら、ずいぶん上まで来た」と歓声をあげ、景観を楽しんでいました。園地では坂本さんから収穫方法やおいしいミカンの見分け方を教わり、味見しながら収穫を楽しみました。

J A総合選果場では、稼働中のミカンの選果機を見学。糖酸度センサーとカラグレーダーで甘さや酸味、大きさなどが判別された果実がラインを流れる様子を見学しました。(ふれあい課・和田裕子)

ンして使用する。アフェットフロアブル(2000倍・発病初期・3回以内)、またはフルピカフロアブル(2000倍・3000倍・発病初期・5回以内)、フアンタジスタ顆粒水和剤(3000倍・発病初期・5回以内)等を散布する。

○菌核病  
低温多湿時に発生することが多く、収穫後や栽培管理中の傷から感染する。葉や枝に白いカビが生じ、後にネズミの糞状の黒い塊(菌核)を形成する。予防・初期防除を徹底し、発生した場合は被害株を除去し、余分な下葉をかき、風通しを良くする。トップジンM水和剤(1500倍・5回以内)等を散布する。

(中央営農経済センター・愛須美博)

表1 花木類の施肥基準(10a当たり)

品目	肥料名	施用量
シキミ	粒状固形30号プラス	40~60kg
サカキ		20~40kg
ピシャコ		10~20kg

花木

◆施肥  
2月から3月は春肥の施用時期である。各樹種別の施肥基準は上記表1の通りである。  
(中央営農経済センター・愛須美博)

農業塾  
13期生募集のお知らせ

- 募集対象者 J A紀南管内に在住で、農業の初心者や農業を学んでみようという意欲のある方。J Aの組合員又は組合員に加入いただける方。
- 募集人員 15名程度(最少催行人員10名)  
※募集人員以上の申し込みがあった場合は、抽選とさせていただきますのでご了承ください。
- 受講期間 令和6年3月6日~11月20日
- 受講料 5,000円  
※但し、組合員に加入いただける方は別途一口(1,000円)以上の出資金が必要です。  
※後日、「入塾申込書」提出時にJ A紀南指導部までご持参ください。
- 開催場所 中央営農経済センター、とんだ育苗センターまたはとんだ支所  
※なお、会場への移動は各自をお願いします。
- 応募方法 往復はがきに、①住所、②氏名、③受講希望人数(はがき1枚で2人まで)を記入のうえ、下記までお申し込みください。  
〒646-0028 田辺市高雄三丁目22-19 J A紀南指導部  
※電話での申し込みはお受けできません。

- 締め切り 令和6年2月14日(水)(締め切り当日の消印有効)
- 抽選結果 返信はがきで令和6年2月22日(木)までに発送しお知らせします。

お問い合わせ先 JA紀南指導部 TEL: 0739-25-5720

活動時間は全講座とも、午前9時~正午まで

日程	活動内容
3月6日(水)	開講式、J Aの概要、土作りの基礎、春夏野菜栽培の基礎
4月3日(水)	エダマメの播種、果菜類の定植実習、春夏野菜苗の配布
5月8日(水)	サツマイモ植付け実習、果菜類の管理実習
6月19日(水)	エダマメの収穫・出荷実習、果菜類の管理実習
7月10日(水)	農薬の基礎、紀菜柑への出荷方法と見学
8月21日(水)	秋冬野菜栽培の基礎、秋冬野菜の植付け実習、育苗センター見学
9月4日(水)	農機具の説明と実習、実際の防除、秋冬野菜苗配布(品評会用)
10月23日(水)	サツマイモと秋冬野菜の収穫実習、圃場片付け
11月20日(水)	紀菜柑のお花を使ったフラワーアレンジ、品評会、修了式

※カリキュラムは、天候等により変更する場合があります。  
○3月、7月、11月については、中央営農経済センター(室内研修)  
○4月、5月、6月、9月、10月については、とんだ育苗センター(現地研修)  
○8月は、一部とんだ支所(室内研修)、その後とんだ育苗センター(現地研修)





記事に関するお問い合わせは、JA紀南ふれあい課(☎0739-25-5806)まで。新規会員も募集しています!

なかへち  
ブロック

「かわいい」「簡単」と好評  
「辰」の木目込みに48人参加

女性会なかへちブロック(伊谷美江ブロック長)は12月の4日間にわたって手芸教室を開き、37人が参加しました。

作ったのは、可愛い小さな一對の「辰」の木目込み。栗栖川出張所、なかへち多目的ホール、鮎川支所など5会場で開きました。

(ふれあい課・濱本和美)



辰の木目込みを作る会員

日置川  
ブロック

お正月に飾るのが楽しみ!  
しめ縄と寄せ植え作る

女性会日置川ブロック(浦本信子ブロック長)は12月19日、しめ縄と寄せ植え作りを行い、合わせて34人が参加しました。

しめ縄作りは地元の本田勉さんが講師を務め、わらをたたいて水分を含ませ、ねじってしめ縄に仕上げました。「お正月に飾るのが楽しみ」と笑顔が見られました。(ふれあい課・西田愛美)



しめ縄作りを教わる会員

上富田  
ブロック

築野グループのこめ油を使い  
かきあげやドーナツなど4品作る

女性会上富田ブロック(田上雅子ブロック長)は11月10日、かみとんだ工房で料理教室を開き15人が参加しました。

講師は、築野グループ株式会社の嶋吉さんと佐々木さん。同社のこめ油は国産植物油原料である米ぬかと米胚芽から作られており、100%お米が原料。今回はこの油を使って、「豆・ちく・菜っ葉のよくばりかきあげ」「シャキシャキ乾物とサラダ」「こめ油でごはん」「バナナドーナツ」の4品を作りました。

料理を試食した会員からは「家でもこめ油やで!」「ドレッシング混ぜるだけやから簡単!」「こめ油をお米に入れて炊くのは初めて!」といった声が聞かれました。(ふれあい課・和田裕子)



築野グループの社員から説明を受ける会員

上富田  
すさみ  
ブロック

鶏チャーシューなど変わり種も  
おせち料理教室を開催

女性会上富田ブロックとすさみブロックは12月におせち料理教室を開き、25人が参加しました。

13日にはすさみブロック(すさみ支所・15人)が、変わり種のおせち料理として、鶏チャーシュー、エビのピリ辛ニンニク焼き、中華風手綱こんにゃく、ネギ塩たたきごぼうの4品に挑戦。15日には上富田ブロック(かみとんだ工房・10人)が、五目混ぜごはん、煮豚、大根もち、さつまいもサラダ、黒豆のトライフルの5品を作りました。「黒豆のトライフルは簡単にできた!」「鶏チャーシューは前日に下味を付けておけば、当日は肉を巻いて焼くだけで簡単でいい」などと好評でした。

(ふれあい課・西田愛美)



おせち料理作りを楽しむ会員(すさみブロック)



完成した料理(左:上富田、右:すさみ)

上富田  
ブロック

白鶴酒造資料館や神戸ATOAへ  
日帰り旅行の兵庫観光に24人参加

女性会上富田ブロック(田上雅子ブロック長)は11月17日、兵庫県への日帰り旅行を行い24人が参加しました。

白鶴酒造資料館や劇場型アクアリウム「神戸ATOA」などを見学しました。白鶴酒造資料館では、当時使用されていた道具の展示や昔の酒造りの工程などを見学し、販売ブースでは利き酒を楽しみ、気に入ったお酒を購入したりしていました。

「神戸ATOA」では、舞台美術やデジタルアート、日本最大級の球体水槽など幻想的な世界観に没入していました。ホテルでは豪華バイキングも楽しむなど終始会話が弾み、互いの親睦を深めるリフレッシュ旅となりました。(ふれあい課・和田裕子)



旅の記念に神戸ATOA付近で集合写真を撮影

すさみ  
串本  
ブロック

南部高校に注文した葉ボタンや花で  
お正月用の寄せ植え作る

女性会すさみブロックと串本ブロックは12月に寄せ植え教室を開き、47人が参加しました。

今回は葉ボタンのほか数種類の花を南部高校に注文し、22日にはすさみブロック(佐本公民館10人・すさみ支所14人)、25日には串本ブロック(田子区民会館8人・串本支所・15人)で行いました。

用意された花に参加者からは「葉ボタンがとても立派!」「南部高校でも作っているのは初めて知った」といった声が聞かれ、「この花はどこに入れよう」と悩みながら、お正月に向けた素敵な寄せ植えを完成させていました。(ふれあい課・西田愛美)



串本ブロックは23人が参加



すさみブロックは24人が参加

なかへち  
ブロック

地域交流を目的におもてなし  
「なかへちミニマーケット」開く

女性会なかへちブロック(伊谷美江ブロック長)は11月30日、栗栖川出張所で「なかへちミニマーケット」を開き、14人が参加しました。

地域交流を目的に開催したもので、来場者には女性会員が野菜の直売やフリーマーケット、お餅、おこわ、パン、花苗、コーヒーなどを販売しました。

(ふれあい課・濱本和美)



小学生たちも訪れ賑わうマーケット

なかへち  
ブロック  
鮎川支部  
富里支部

お正月用の寄せ植え作る  
2支部が12月に開催

女性会なかへちブロックの鮎川支部と富里支部は12月21日、鮎川支所ととみさと交流館でお正月用の寄せ植え教室を開き、合わせて22人が参加しました。

準備した花を各自好きなように配置し、楽しむ様子が見られました。

(ふれあい課・濱本和美)



新春を感じさせる寄せ植え



J A 紀南公式Instagram  
12月「いいね」ベスト3

JA紀南のInstagramで12月に「いいね」の数が多かった投稿を紹介します。\*キャンペーンは除く



**1位**  
**藤井八冠の師匠にJA特産物を贈呈**  
12月5日投稿  
163いいね!  
藤井聡太八冠の師匠・杉本昌隆八段に特産物PR大使の宮本さんが梅干しとミカンを贈呈しました。

**2位**  
**仏手柑の収穫現場へ田辺市の大谷さん**  
12月7日投稿  
136いいね!  
食用ではなく正月の縁起物として観賞用に用いられる「仏手柑」を収穫する大谷さんを撮影しました。

**3位**  
**ウメ梅弁当をPR 神島高校「神島屋」**  
12月8日投稿  
122いいね!  
「神島屋」によるウメ梅弁当販売が今回も紀菜柑であり、地元飲食店のアイデア弁当が並びました。

JA紀南オンラインショップ  
12月売り上げベスト3

和歌山の特産を取り扱う、JA紀南のオンラインショップです。  
<https://www.ja-kinan.com/>



**1位**  
**木熟みかん「極天」(小玉サイズ) 3kg**  
「木熟みかん天」を超える濃厚な甘みが魅力です。(今年度の販売は終了しました)

**2位**  
**木熟みかん「天」(Mサイズ) 5kg**  
樹上でじっくり甘みをのせた、JA紀南のブランドミカン「天」です。(今年度の販売は終了しました)

**3位**  
**木熟みかん「天」(Sサイズ) 5kg**  
樹上でじっくり甘みをのせた、ブランドミカン「天」のSサイズです。(今年度の販売は終了しました)

お問い合わせは JA紀南産直係まで ☎ 0120-36-9159 (平日 9:00~16:30) ※写真はイメージです。

氏名	新部署	旧部署
1月1日付		
林 悦和	すさみ支所	共済部 事故相談課
岡野 公広	鮎川支所	朝来支所
1月9日付		
重石 崇	総務部・部長兼 人事教育課長	総務部・部長
大平 仲幸	総務部・JA和歌山中央会出向	総務部 人事教育課・課長
宮所 潤	総務部・JA和歌山中央会出向	購買部 生活燃料課・課長
吉田 学	総務部 管理課 スタッフ	購買部 スタッフ・JA和歌山中会出向
大野 剛史	購買部・部長兼 生産資材課長	購買部・部長
小川 紀	購買部 生活燃料課・課長代理	購買部 生産資材課・課長代理

**職員異動**  
まつわる基本的なことを学んでもらいました。この他、JAの金融部が協力し模擬紙幣を使った札勘体験を行い、児童たちも慣れない作業に悪戦苦闘しながらも楽しんでいました。  
12月19日には2回目として、お金を取り巻く現在の環境とお金を増やしておきたい理由、そのために重要となる3つのお金

氏名	部署
12月31日付	
天川 貴生	加工部 営業課 万呂加工場・工場長
丸山 美波	田辺支所
黒川 七海	白浜支所
山路 晃代	栗栖川出張所

**依頼退職**  
本誌1月号のふれあい広場の「元気です！」(30ページ)に登場いただいた後藤さんの氏名に誤りがありました。後藤美千子さん」と記載しましたが、正しくは「後藤美千代さん」です。お詫びして訂正いたします。(編集部)

**編集部のつぶやき**  
元旦に発生した能登半島地震。脱コロナで迎えた初めての新年を家族で祝うはずが「なぜこのタイミングに」という思いばかりが頭をよぎった。多くの犠牲者、建物や道路の損壊、大規模火災、津波被害の惨状を見ると、南海地震の影響を受ける当地域に住む者として、決して対岸の火事ではないことを痛感する。当たり前の日常生活から一転、突然家も家族もなくなった方がインタビューを受けていたが、もし今自分がその状況を迎えたらどうなるのか。想像もできない可能性があるゼロではない。ただ、今からできる対策はある。防災グッズや非常食は最低限確保、家族や同僚との連絡手段を確認する。そして建物や家財を再建するための保障は十分か。命を守る行動は最優先だが、今回の教訓として、被災後の生活を少しでも軽くする備えをおきたい。(竹内)

**収穫後のお米で調理実習も**  
JA紀南鮎川支所は9月から12月にかけて、栗栖川小学校4・5年生の稲作体験をサポートしました。  
稲作体験は地元農家の土山徹さんの圃場で行いました。稲の苗を手で植え付け、育った稲を鎌で刈り取り、束にした稲をなすにかけて天日干しし、脱穀には千歯こきやとうみを使うという昔ながらの方法で作ることで、お米作りの大変さと楽しさを実感できました。  
12月8日には、収穫したお米を使った調理実習を行い、女性会員が講師を務めました。お米を鍋で炊き、出汁の取り方から始めてお味噌汁を作り、おかずも2品作りしました。



**周参見小6年に「お金の勉強会」**  
JA職員が小学校で出前授業  
JA紀南すさみ支所は、令和5年度も「お金の勉強会」と題した授業を周参見小学校の6年生を対象に行っています。  
今年度は3回の開催を予定しており、初回の11月28日には、お金にはどんな種類があり、その条件や役割、新紙幣、JAなどの金融機関の役割などお金の



JA金融部が協力した札勘体験

**休日**  
みなさん休日はどのような過ごしですか。私は、趣味でもある魚釣りや、学童少女野球のコーチをしています。  
魚釣りは物心ついた頃から父に連れて行ってもらい、のめり込みました。しかし小学校3年生の頃から野球を始め、高校まで続け、釣りの機会が無くなりました。18歳でJAとんだに入り、先輩にフカセ釣りに連れて行ってもらい、再びのめり込みました。  
休日の度、誰よりも多く釣りたい、大きいのを釣りたいと、いつしか趣味を越えるような釣行になりました。色々な大会に参加し、某メーカーの全国大会にも出場しました。楽しむことより「負けたくない」と思うことが強くなり、釣行回数もさらに増えていきました。  
しかし、長男が誕生し、小学4年生から野球部に入部、兄を追いかけた娘まで野球部に入部したことで自然と釣行回数が減りました。娘が小学3年生になり、田辺西

**コラム**  
田辺西牟妻のTNエンジェルズの2年目にコーチを引き受けました。任された時は女子への指導方法に悩み、強くしたい、楽しくしてほしいと試行錯誤してききました。また、娘とコーチの関係では色々な格闘がありました。今では良い思い出ですが、当時は必死でした。娘の卒後もコーチは続けており、県選抜女子野球(和歌山ハーモニス)のコーチもしています。全国大会では優勝1回、準優勝2回、近畿大会では優勝2回と、選手、保護者、OGの皆さんのおかげで良い経験をさせてもらっています。  
卒部生から「あの時は楽しかった」「入部して良かった」と言ってくれるのが一番うれしく思います。ヒットを打った時やナイスプレーをした時に出る笑顔や楽しんでいる姿を見ると癒しを感じます。  
一方で魚釣りは競技より友人と楽しく釣りしリフレッシュに努めています。休日は野球(癒し)・釣り(リフレッシュ)、時々農業をして、明日からの仕事を頑張れるよう過ごしています。皆さんも、明日からの仕事に打ち込めるよう休日の有効利用をしてみてください。



田辺農機センター長 楠 信吾



## 2月の予定

\*新型コロナウイルス等の状況によって中止・変更する場合があります。

- ◆企画管理
  - ◎地区運営委員会連絡協議会……………2日
- ◆くらしの活動
  - ◎女性会つどい・家の光大会……………16日
- ◆金融事業
  - ◎おかげさまで20周年キャンペーン第2弾(定期貯金)……………29日まで
  - ◎総合相談会……………16日
  - ◎定期貯金キャンペーン(ネットバンキング、すこやか、すくすく、退職金、相続専用、満期共済金専用)……………3月末まで
  - ◎定期積金キャンペーン(わんぱく)……………3月末まで
- ◆共済事業
  - ◎子ども共済見積もりキャンペーン……………29日まで
  - ◎自動車共済お見積りキャンペーン……………3月末まで
- ◆加工事業
  - ◎紀州石神田辺梅林イベント……………10日開園予定
- ◆購買事業
  - ◎とんだ支所展示会……………1日
- ◆Aコープ紀南
  - ◎夕市……………3日(土)15時30分～17時30分  
(デリシスイなり、COOK-GARDEN、APIA、あぜみち、VASEO)
  - ◎朝市……………17日(土)開店～正午  
(デリシスイなり、COOK-GARDEN、APIA、あぜみち、VASEO)

**Aコープの特売セールや紀菜柑のイベントなどお得な情報をお届け!**

**友だち募集中**

JA紀南 LINE公式アカウント



**2月 無料相談会**

弁護士 税理士 による

法律や税金・相続に関する事など個別にご相談いただけます。

【日時】2月16日(金)午前9時～正午  
【場所】JA紀南本所(田辺市朝日ヶ丘24-17)  
【お申込み・お問い合わせ】JA紀南金融課(電話0739-23-3516)  
※電話予約が必要となります。

エス ディー シー ス

**SDGs** 今月のピックアップ!

JA紀南のSDGsへの取り組み

本誌「ページ」地元小学生や旅行者のミカン収穫体験も受け入れ

SDGsの目標

JA紀南は12月中、特産の温州ミカンの収穫体験でツアー客や地元の小学生約450人を受け入れました。

JA紀南は事業や活動を通じてSDGsに取り組んでいます。



## 旬イチゴ

JA紀南ファーマーズマーケット「紀菜柑」より、旬情報をお届け! 1月から2月は、ボンカンやイチゴなどのフルーツをはじめ、レタスやブロッコリーなどの野菜類も豊富に並びます。

イチゴは、冬場から早春が最もおいしい時期です。紀菜柑では、甘みが強く適度な酸味とジューシーな味わいが特徴の和歌山県ブランドイチゴ「まりひめ」の他、「紅ほっぺ」「さちのか」「とちおとめ」など色々な品種を販売していますので、ぜひイチゴコーナーへお立ち寄りください。

### 1月中旬～2月にかけての地場産入荷予定(一部)



\*天候等により入荷時期が異なる場合があります。

## 四季菜

直売所かわら版

週に数回と不定期ですが、紀菜柑へワッフルを出荷しています。チョコやストロベリーといった定番から変わり種まで、その日何を並べるか考えて出荷しています。ホイップクリームが入っていますので当日中にお召し上がりください。

**加工品紹介**

ワッフル

出荷者 cafe かぎあなさん

油で揚げたスティック状のサツマイモに砂糖をからめた「芋けんび」は諸説ありますが高知県が発祥といわれています。紀菜柑では小袋や大袋など色々な種類を販売しています。

**全国提携JA**

特産品紹介

芋けんび

【JA高知県】

【このさくら】

**Uターン就農相談フェア開催**

令和5年度 第3回

県内で新たに農業を始めたいと考えている方を対象に、就農に関する様々な内容について相談をお受けします。過去に新規就農された方の話を聞くことができる「新規就農セミナー」も同時に開催しますので、お気軽にご参加ください。本フェアは事前予約を優先した上で、当日参加も受け付けます。予約については、二次元コードまたは就農支援センターHPより所定の様式をダウンロードし、郵送・FAX・メールのいずれかでお申し込みください。

※参加無料です。下記二次元コードからも申し込み可能です。

日時：令和6年2月18日(日)10:00～15:00  
場所：和歌山県JAビル2階 和ホールABC(和歌山市美園町5-1-1)  
申込期間：令和6年1月9日(火)～2月12日(月)  
申込先：(郵送)〒644-0024 御坊市塩屋町南塩屋724 (FAX)0738-23-3489 (メール)e0716011@pref.wakayama.lg.jp  
内容：・就農相談(研修、資金、農地、雇用就農等)・農林大学校進学相談・林業就業相談・移住相談・一部の市町担当者による各市町の支援や受入についての相談

新規就農セミナーも同時開催

時間 ①11:00～12:00 ②13:00～14:00  
場所 和ホールCにて開催

和歌山県農林大学校就農支援センター(御坊市塩屋町南塩屋724) ☎0738-23-3488  
【お問い合わせ・申込み先】ホームページ：https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/071601/sintyakujouhou/index.html

### エコープマーク品 特級トマトケチャップ



真っ赤に熟した完熟トマトを使用。国内製造し、JAS特級規格を取得したトマトケチャップです。トマトの風味と色をぜひお料理でお楽しみください。

### 店舗紹介 VASEO



佐藤充典店長

VASEO店は、串本漁港から車で2分のところにある立地を生かして、串本で水揚げされたキハダマグロブロックやトンボシビといった鮮度抜群の魚が自慢の店舗です。2023年4月からは移動スーパーも1台稼働し、新鮮な食材や日用品をお届けしています。

### A.coop 旬彩版

オススメ! / なんとん市



本州最南端にあることから名付けられた直売コーナーの「なんとん市」は、ネギやサツマイモなどの野菜類を中心に、花きや梅干しなどの加工品も販売しています。





JAインスタ企画  
#梅料理しか  
勝たん3

入賞者提供 Vol.02

## 梅料理レシピ紹介

令和5年の7月～8月にJA紀南の公式インスタグラムで開催した、梅の料理写真コンテスト第3弾となる「～#梅料理しか勝たん3～」で119点の応募作品の中から入賞した料理レシピ10点を順次紹介します。

材料(4人分)

- 鶏ガラスープ 800ml
- 水 200ml
- しいたけ 4～5枚
- 梅干し 4個
- 鶏むね肉 1枚
- 卵 2個
- パパイアの漬物 適量
- 刻み海苔 適量
- 小ネギ 適量
- いりごま 適量
- 砂糖 大さじ2
- 酒 小さじ1
- 醤油 大さじ2
- みりん 大さじ2
- 塩 適量
- ごはん 4杯分

### 梅干しでサッパリ鶏飯

- 1 干し椎茸は水(200ml)で戻し、細切りにする。
- 2 椎茸と戻し汁、砂糖、酒、醤油、みりんを鍋に入れ、椎茸に味が染み渡るまで煮る。
- 3 卵2個を使って錦糸卵をつくる。
- 4 パパイアの漬物は千切りにし、小ネギは小口切りにする。
- 5 鶏むね肉は皮を剥ぎ塩を振っておき、沸騰したお湯で茹で、火が通ったら水気を切り、細く割いておく。
- 6 器にごはんを盛り付け、下ごしらえをした椎茸、錦糸卵、パパイアの漬物、鶏むね肉をのせ、温めておいた鶏ガラスープを加え、最後に刻み海苔、梅干し、いりごまをトッピングして完成!



**POINT**  
① パパイアの漬物を使うことです。なければ、奈良漬やたくあんでもOKです。

### カキの酒煎り



材料(2人分)

- カキむき身……………200g(生食用)
- 日本酒……………200ml
- 塩……………小さじ1/2
- しょうゆ……………小さじ1/2
- ショウガスライス(皮付き)…2枚
- 小口ネギ……………適宜
- 七味唐辛子……………適宜

作り方

- 1 カキはよく水洗いし汚れを落とし、水気を切っておく。
- 2 小鍋に日本酒を沸かしアルコールを飛ばし、ショウガ、塩、しょうゆ、カキを入れ、強火で2分ほど煎(い)り煮する。
- 3 器にカキを盛り付け小口ネギをのせ、七味唐辛子を振り出来上がり。

材料(2人分)

- カキむき身……………200g
- だし昆布……………1枚(5×10cmほど)
- 田舎みそ……………大さじ2
- みりん……………大さじ1
- 小口ネギ……………適宜
- 七味唐辛子……………適宜
- 日本酒……………200ml+適宜
- 塩……………小さじ1/2
- しょうゆ……………小さじ1/2
- ショウガスライス(皮付き)…2枚

作り方

- 1 カキはよく水洗いし汚れを落とし、水気を切っておく。
- 2 小鍋に日本酒を沸かしアルコールを飛ばし、ショウガ、塩、しょうゆ、カキを入れ、強火で2分ほど煎(い)り煮する。
- 3 だし昆布に日本酒を振りかけ、ふやかしてから布巾でよく拭いておく。
- 4 ボウルに田舎みそ、みりんを入れ混ぜ合わせ、③のだし昆布に塗る。
- 5 みそを塗った昆布に酒で煎ったカキを並べ、アルミホイルの上ののせ、オーブントースターで6分ほど焼き、みそを軽く焦がす。
- 6 焼き上がった器に盛り付け、小口ネギと七味唐辛子をかけ出来上がり。

### カキのみそ焼き

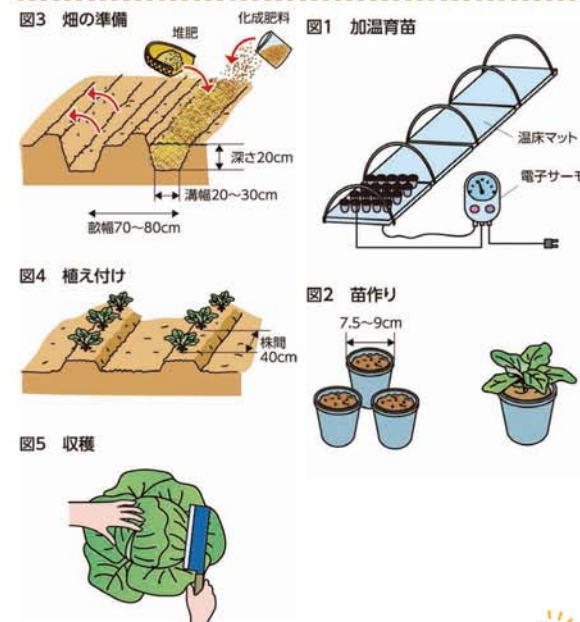


recommended recipe  
Chef Nagai's

## シェフ永井のおすすめ



永井智一(ながい・ともかず)  
茨城県笠間市にある  
天晴(旧キッチン職人)  
オーナーシェフ



### おしえてみかっぴ

**答え.** 食料・農業・農村基本計画は、食料・農業・農村基本法に基づき、食料・農業・農村に関し、政府が中長期的に取組むべき方針を定めたものであり、情勢変化等を踏まえ、概ね5年ごとに変更されています。世界的な食料情勢の変化に伴う食料安全保障上のリスクの高まりなど、我が国の農業を取り巻く情勢が大きく変化しているなか、現在、食料・農業・農村基本法の見直しに向け議論が行われています。  
※質問は3ページにあるよ

## あなたもチャレンジ! 家庭菜園

春まきキャベツ  
育苗管理が肝心

園芸研究家 成松次郎

キャベツなどのアブラナ科野菜は夏まき栽培が一般的です。しかし、低温期に種まきをする春まき栽培では、早期に花茎が伸びて収穫できないことが起きます。適切な品種を選び、苗作りでの温度管理を上手にすれば、初夏に収穫する作業を成功させることができます。

【品種】とつ立ちしにくい晩抽性と収穫期の高温を避けられる早生性を兼ね備えた品種を選びましょう。系「春波」(タキイ種苗)、「中早生二宮」(サカタのタネ)などがおすすめです。【苗作り】発芽温度は、おおむね5～35度で、適温は20～25度です。その後の温度は、日中15～20度、夜間5～10度を確保します。そのため、トンネル内に温床マットなどで温床を作り、最低10度を目安に加温します。日中は25度以上にならないように換気をします(図1)。7.5～9ポリポットに3、4粒まきし、本葉2枚で1本とし、本葉5、6枚の大苗に仕上げます(図2)。

【品種】とつ立ちしにくい晩抽性と収穫期の高温を避けられる早生性を兼ね備えた品種を選びましょう。系「春波」(タキイ種苗)、「中早生二宮」(サカタのタネ)などがおすすめです。【苗作り】発芽温度は、おおむね5～35度で、適温は20～25度です。その後の温度は、日中15～20度、夜間5～10度を確保します。そのため、トンネル内に温床マットなどで温床を作り、最低10度を目安に加温します。日中は25度以上にならないように換気をします(図1)。7.5～9ポリポットに3、4粒まきし、本葉2枚で1本とし、本葉5、6枚の大苗に仕上げます(図2)。

【病害虫の防除】気温が上がるとアオムシ、コナガの発生が多くなるので、BT剤などで防除します。【収穫】球が固く締まる前に早めに収穫します(図5)。



イルミネーションの並木道(テレビ和歌山提供)



JR和歌山駅から和歌山城をつなぐ、けやき大通り約2kmの並木道にイルミネーションが設置されています。このイルミネーションは「ケヤキ・ライト・パレード」と題し、2023年11月23日から2024年2月29日までの約3カ月間限定で開催されています。

よりキレイに見えるように、そしてより多くの人が集まるように、約75万球ものイルミネーションがけやき大通りの中央分離帯、側道、歩道の街路樹合計278本に設置されました。景観が美しくなるだけでなく、明るく照らすことで夜間の安全を守り、光のもとで人の交流が生まれ、街が活気にあふれています。このイルミネーションは単年度で終わるのではなく、毎年スケールアップしながら継続される予定です。和歌山の新たな風物詩となりそうです。寒い日が続いています。外へ出て、イルミネーションの道を楽しんでみてはいかがでしょうか。



理事長賞(優秀賞) 中学生の部 湯浅町立 湯浅中学校3年 白水 佑奈さん



「ホー・ホー」  
マスクがかけていても  
伝わる「こころ」は、ほら、  
目を覆えば、まじまじと  
見詰めて、伝わる。  
行動を見れば、考えている「こころ」  
思っている「こころ」は、  
かくれて、「こころ」を、  
「こころ」の私なんて、「こころ」  
おのれ、まじまじと、

(公財)和歌山県人権啓発センター  
\*学校名・学年は応募当時のものです。写真はイメージです。

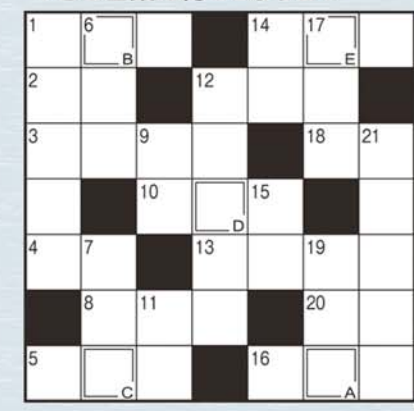
J.A.カレンダー2024 作者紹介



2月 梅の里 田辺市土芳養で  
尾崎 行正 さん(田辺市新万)  
耕作放棄地が多くなって中、頑張って農業をしていて、あまり知られていない穴場の梅畑を探して撮影しました。花の時期が遅すぎたり早すぎたりして、この1枚を撮るのに3年かかりました。  
梅の木だけでなく、画面に用水路をアクセントとして入れた構図にすることで、思っていたようない一枚が撮れました。

クロスワードパズル

Q.二重マスの文字をA~Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?



- 【ヨコのカギ】
- 最低気温が0度より低い日
  - 現代人は電子——に囲まれて暮らしています
  - 水筒に入れます
  - ヒーン!といわなく動物
  - スマホに入れたり消したりします
  - ベッドが2つある部屋
  - 頬のこと。——ダンス
  - スラロームやモーグルなどの種目があります
  - 人がいっぱいに入っている状態
  - 西アジアの国の1つ。首都はアンカラ
  - 空気が乾燥しているので——器をつけた
  - 節分の豆を——の数だけ食べた
  - 実がなるまでの期間が短めの品種のこと

- 【タテのカギ】
- フキの花茎のこと
  - 銀世界を眺めて楽しめます
  - ガイド——を片手に観光地を巡った
  - 安倍川にして食べようかな、磯辺巻きもいいな
  - 日没のことを日の——ともいいます
  - 雪だるまを英語(片仮名語)でいうと
  - 佐渡島にはこの鳥の保護施設があります
  - 漢字には音読みと——読みがあります
  - 平方根を表す記号
  - 魚偏に「弱」と書きます
  - 中国や台湾の旧暦の正月

1月号の答え  
ハツヒノデ



読者の声

クロスワードパズル応募などでいただいた本誌の感想やJAへのご意見などを抜粋・編集し、地区名、氏名(ペンネーム、匿名)とともに紹介します。

●28ページのJAカレンダー「雪の高山寺」の田中久雄さんの作品がたいへん良く撮れていると思います。私も義父母の初七日から四十九日まで、この光景の左奥に水掛け地蔵があり14回以上通いました。(田辺市・69歳匿名希望)

●JA紀南のLINEでは週末に紀菜柑などのイベントや旬の農産物の販売情報を知らせてくれるので楽しみにしています。(田辺市・坂本和代さん)

●いよいよ寒さも厳しくなるこの頃ですが、ペットコーナーの「ねこちゃん」の写真に癒されました。年女の娘と家族でこたつ。「ねこちゃん」みたいにゆっく

●極天を食べた数日後、木熱201を食べました。極天も小さなマッチョで味が濃く、今までのミカンで一番美味しかったのに、木熱201はもう、感謝の美味しさでした。農家さん、ありがとう。ございます。(田辺市・51歳匿名希望)

●紀南のリードオフマンを読んで、頼もしい農家の方の情熱が聴こえてくるようでした。紀南農業の明るい未来がすぐそこに見えてきた気がします。付加価値がついて農産物が高くなることを期待してやみません。農業の明るい未来が活気づくことを祈ります。(上富田町・62歳匿名希望)

●もうすぐ今年も終わります。今回はコタツでみかんを食べながらクロスワードをしました。この時期は、毎年紀菜柑で果物を買っています。来年もクロスワード楽しみにしています。(田辺市・32歳匿名希望)

●毎年カレンダーを頂きま

●素晴らしい写真ばかりで「紀南にこんな所あるんやなあ」と見惚れるばかりです。さすが写真家、映す角度が絵になるわ。(上富田町・小杉みつえさん)

●冊子に載っている人物の写真が皆さん自然でとても良い表情で、こちらまで自然と笑みがこぼれます。知らない方ばかりですが、写真を見るのがとても楽しいです!(上富田町・49歳匿名希望)

●JAふれあい広報誌は内容も多く、写真がとても綺麗でたくさん入っているのが、活動の様子がよく分かり、見るのが楽しいです。各地区とも女性会の皆さんの活動ぶりにいつも感心しています。皆さん頑張ってください。(すさみ町・榎川登美代さん)

●「JAとタッグでいいもの作り」では、色々研究し苦労しながら体に良いおいしい物をつくりあげていることが紹介されていた。本当に頑張ってください。人権の詩を読んで、勇気ある女の子に感動。四季菜に載っていたしゅうゆフラン

●今回の表紙が私の親友で、初めて手に取りました。知人がたくさんで、どのページも読んでいて楽しかったので、今後も手に取ろうと思います。動物特集などがあると癒されるなと思いました!(白浜町・栗原菜子さん)

●毎月読んでいます。表紙の人が楽しみです。農林水産業まつりでミカンを買ってきました。とてもおいしかったです。今年もあとわずかですが、来年もよろしくお願いします。Aコープへも買い物によく行きます。(田辺市・68歳匿名希望)

●本誌が届くのを楽しみにしています。今月の店舗紹介の「あぜみち」にいつも買い物に行きます。野菜が新鮮でお米もおいしいです。(白浜町・前敏子さん)

●女性会の活動やJAニュースを見ると、4年前に生活が戻ってきつつあるのだと感じます。少しほっとしますね。(田辺市・福田禎子さん)

読者プレゼント  
Aコープ商品券 500円分 10名様  
Gift Card 500  
締め切り: 1月31日 (ハガキは当日消印有効)

【パソコン・スマホから応募】  
下記アドレスに答えと住所・氏名・年齢・電話番号と本誌の感想や要望、JAへのご意見等を書いてお送りください。  
Eメールアドレス  
kouhou@ja-kinan.or.jp  
→右のQRコードからも送信可  
\*ご意見の一部を本誌で紹介することがありますので、お名前を希望されない方はハガキ、メールとも「匿名希望」とお書きください。

【ハガキでの応募】  
下記を参考に応募ください。  
〒646-0027  
JA 紀南広報係  
田辺市朝日ヶ丘24-17  
①クロスワードの答え  
②住所・氏名・年齢・電話番号  
③本誌の感想や特集してほしいコーナー、またはJAへの意見等



# いきいき熱中人

## 気軽に練習でき音色がいいことが魅力

女性会上富田支部のふれあいグループ活動の一つである大正琴すみれ会は、現在5人のメンバーがJA口熊野支所で毎月1、2回練習をしています。

大正琴はどこでも気軽に練習できることと、音色がいいことが魅力です。主に「瀬戸の花嫁」や「東京音頭」などの歌謡曲や童謡を練習しています。近年はしていませんが、依頼があれば福祉施設などへ出向いて演奏もしています。

楽器を演奏すると頭を使って指先を動かすので、楽しい脳トレにもなっています。基本を覚えるまでは少し難しいですが、自分たちだけでしているサークルですので、音楽が好きの方や大正琴に興味のある方はお気軽に参加してもらえると嬉しいです。



上富田町 大正琴すみれ会

# お母さんといっしょ!

上富田町朝来

やぶ 藪 麻倫子さん

りんか

倫花ちゃん(10歳)

かなな

菜菜ちゃん(6歳)

## 末っ子の心春ちゃんにみんなメロメロ

倫花ちゃんは手芸や工作が好きで、フェルトで心春ちゃんのクリスマスの服やハロウィーンのおばけの服を作ったんだって。菜菜ちゃんは家族のムードメーカーで、歌を唄ったりユーチューバーのマネをしたりしているよ。心春ちゃんはほんわかした優しい性格で、家族みんなメロメロなんだ。お姉ちゃんのダンスや変顔が好きで見てよく笑うんだって。

《お母さんの話》3人とも元気で優しく思いやりのある子に育ってほしいです。



# JA職員紹介

Aコープ  
COOK  
-GARDEN

つばい やすのぶ  
壺井 泰伸さん



精肉部門を担当しています。利用者の皆さまがお買い求めしやすい売場・商品づくりを心掛けています。

アニメが好きで、最近「葬送のフリーレン」にハマっていて、面白くて漫画も全巻を買ってしまいました。

ながい くみこ  
中央支所 永井 久美子さん



共済窓口を担当しています。組合員・利用者の皆さまに分かりやすい説明と気持ち良くお帰りいただけるような接客を心がけています。

最近ハマっていることは岩盤浴です。汗をかいてスッキリとリフレッシュできます。

すぎの きょうか  
とんだ支所 杉野 京香さん



金融窓口を担当しています。笑顔忘れず元気にあいさつをするように心がけています。

辛い物が大好きで、辛口の新商品が発売されると、思わず買ってしまいます。辛いもの好きかと思いきや甘いものも好きでお菓子作りもしています。

# ふれあい 広場

## うちのペット



チョコちゃん(♀・メス)

飼い主: 白浜町 眞鍋明男さん

12歳になるチョコちゃんは、電話が掛かって来た時や家に人が来た時、すぐにそのことを知らせてくれるととても助かっています。子どもたちもとてもかわいがっていて、眞鍋家の大切な家族の一員です。

# JA青年部

たにもと りょうへい  
谷本 遼平さん(33歳) 中芳養支部

## 親が元気なうちにノウハウ教わりたい

両親が元気なうちに梅とミカン栽培のノウハウをすべて教えてもらおうと、勤めを辞めて令和5年の春に就農しました。収穫した梅の半分は白干し梅に一次加工して出荷しています。

親の農業経営をベースにし、周りの皆さんのアドバイスを参考に、自分なりの農業ができればと考えています。

青年部は同年代の農家同士のつながりができますし、先輩から技術を学び、他の支部とも交流できて勉強になります。

令和5年10月に2人目の子どもが生まれ、なかなか時間が取れないのですが、仕事前の2時間だけとか、時間を作って青物やイカを狙って釣りをしています。



## 元気です!



田辺市朝日ヶ丘  
宮本 和佳子さん(88歳)

## 発表会を見たり草花の世話が楽しみ

小学校3年生の時、「声を通るから」と当時の先生に推薦してもらい、学芸会で「蛙の笛」や「赤とんぼ」などを独唱したのがコーラスを始めたきっかけです。

その後もいろんな所で歌ったり、「ひがしコーラス」というサークルを作って発表会などをしてきたのがいい思い出です。

歌詞が好きで、歌うとその情景が頭に浮かんできます。歌詞だけではなく、声の強弱などが分かるようにいつも譜面を見ながら歌います。好きな歌は「蛍」や「抱擁」「北上夜曲」「博多しぐれ」などです。

いまは自分で歌うことよりも、田辺高校や東陽中学校のコーラス発表会を見に行ったり、家に植えている草花の世話をするのが楽しみです。